

1つのさいころを続けて3回投げる。このとき、3回とも偶数の目が出る確率は  $\frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イ}}}$

であり、少なくとも1回は偶数の目が出る確率は  $\frac{\boxed{\text{ウ}}}{\boxed{\text{エ}}}$  である。また、その3回の出る目の数の和が9となる確率は  $\frac{\boxed{\text{オカ}}}{\boxed{\text{キクケ}}}$  であり、その和が9より小さくなる確率は  $\frac{\boxed{\text{コ}}}{\boxed{\text{サシ}}}$  である。

〔東京理科大・理系〕